

2009年7月31日



**JIMTOF2010**  
**(第25回日本国際工作機械見本市)**  
**記者発表**

(社) 日本工作機械工業会  
(株) 東京ビッグサイト

1. 日 時 2009年 7月31日 (金)  
記者発表 11:00～12:00  
懇親会 12:00～13:30
2. 会 場 記者発表 メルパルク東京 3F「牡丹」  
懇親会 " 3F「百合」
3. 内 容 (1) 主催者挨拶  
(社) 日本工作機械工業会 専務理事 庄野 敏臣  
(株) 東京ビッグサイト 代表取締役常務 森澤 正範  
(2) JIMTOF2010 の開催概要、出展規程について  
(3) JIMTOF2010 の出展規模及び来場者数の見込み、  
JIMTOF2010 に向けた主催者の取り組みについて  
(4) JIMTOF2010 キービジュアルについて  
(5) 質疑応答
4. 配布資料 (1) JIMTOF2010 出展のご案内  
(2) JIMTOF2010 開催概要  
(3) JIMTOF2010 主催者の取り組み方針  
(4) JIMTOF2010 プロモーション DVD

以上

## JIMTOF2010 開催概要

### 1. 名称

JIMTOF2010 (第 25 回日本国際工作機械見本市)  
25th JAPAN INTERNATIONAL MACHINE TOOL FAIR

### 2. 開催趣旨

工作機械及びその関連機器等の内外商取引の促進ならびに国際間の技術交流をはかり、もって産業の発展と貿易の振興に寄与することを目的とする。

### 3. 会期

2010年10月28日(木)～11月2日(火)6日間

### 4. 開場時間

9:00～17:00

### 5. 会場

東京ビッグサイト(東京国際展示場)

### 6. 主催

社団法人 日本工作機械工業会、株式会社 東京ビッグサイト

### 7. 後援(予定)

外務省、経済産業省、NHK

### 8. 協賛

日本工作機械輸入協会、(社)日本鍛圧機械工業会、日本小型工作機械工業会、日本工具工業会、超硬工具協会、(社)日本工作機器工業会、日本精密測定機器工業会、研削砥石工業会、ダイヤモンド工業協会、日本光学測定機工業会、(社)日本フルードパワー工業会、日本試験機工業会、(社)日本歯車工業会

### 9. 出展規模(予定)

約 45,000 m<sup>2</sup> (約 5,000 小間)

### 10. 展示場面積

82,660 m<sup>2</sup>

### 11. 出展物

工作機械、鍛圧機械、工作機器、特殊鋼工具、超硬工具、ダイヤモンド・CBN 工具、研削砥石、歯車・歯車装置、油圧・空圧・水圧機器、精密測定機器、光学測定機器、試験機器、制御装置および関連ソフトウェア(CAD/CAM 等)、その他工作機械に関連する環境対応機器装置・機器・資材・製品・技術および情報

### 12. 出展資格者

前記出展物に関連する設計、製造または販売業を営む法人及び団体ならびにこれに準ずる機関とします。商社や代理店は、出展予定製品の製造業者の書面による同意書または委任状が必要となります。出展者は、見本市開催期間中製品を展示し、人員を常駐させる義務があります。

### 13. 出展申込単位

1小間(3m×3m=9m<sup>2</sup>)を基本単位とします。

### 14. 入場方法

出展者を含む完全登録を実施します。

### 15. 会場構成

原則として、上記出展物による類別展示を実施します。

# JIMTOF2010 における主催者の方針・取り組み

## 製造業に関する最大・最先端の見本市として質・規模の維持

JIMTOF は 1962 年以來、製造業に関するアジア最大規模の見本市として開催され、今回で 25 回目を迎えることとなった。特に JIMTOF はモノづくりの基盤となる工作機械の専門見本市として、ユーザー企業に最先端の技術・情報をユーザー産業に提供することにより、日本のモノづくりを支える最大イベントとして各方面から認知されている。

今回、2010 開催際し、「世界で最も早く最先端の工作機械が見られる展示会」として世界を牽引していく立場として、内容・運営の充実に努めるところである。

### 1. 国際化への取り組み

#### (1).工作機械の更なる市場拡大に向けた来場誘致事業の強化

これまで実施していた主要工作機械見本市（EMO、IMTS、CIMT 等）における誘致活動に加え、今後、工作機械の最大需要地域となりうる、中国を中心としたアジア地域にも照準を合わせ広報活動の充実を図る。

#### (2).サービスの強化

海外来場者向け活字媒体に英語・簡体字・繁体字・韓国語表記とするとともに Web サイト、各種案内冊子、会場内告知看板等の充実を図る。

### 2. 人づくりへの取り組み

工作機械産業に有為な人材を確保する観点から、今回は従来の理工系大学生の他、工業高等専門学校の学生を加え、工作機械トップセミナーの開催や JIMTOF2010 会期中の諸事業について更なる充実を図る。

### 3. 充実した併催企画への取り組み

(1).モノづくり展に相応しい企画展示について、従前内容の充実を図るとともに新たな企画について模索する。

(2).IMEC（国際工作機械技術者会議）、各種講演会、セミナーにおいては更なる充実を図り、先端的な技術情報や経営情報の提供を行う。

### 4. 来場者サービス向上への取り組み

(1).多くの来場者がより快適に JIMTOF を見学できるように会場内の休憩施設、食事施設の拡充を図る。

(2).公式 Web サイトから閲覧可能とした出展者情報提供の拡充を図る。

## JIMTOF2010 キービジュアルについて

JIMTOF2010 に向けて、新しいキービジュアルを作成しました。

コンセプトは、『ココロを動かすモノづくり』。つまり感動を与えるモノづくりです。

歯車が重なり合うハートのモチーフが、モノづくりによってもたらせる感動を表現しています。

歯車が動く（モノづくりが始まる）ことで、心が動く（感動が生まれる）ことを表しています。

また、JIMTOF2010 が単なる見本市ではなく、“感動を発信する場” であることも表しています。

人々の心を動かす、感動を与える《モノづくり》を原点に、次世代を担う若者が、想像力豊かな新しいモノづくりに挑んでほしいという私たちのメッセージが込められています。

